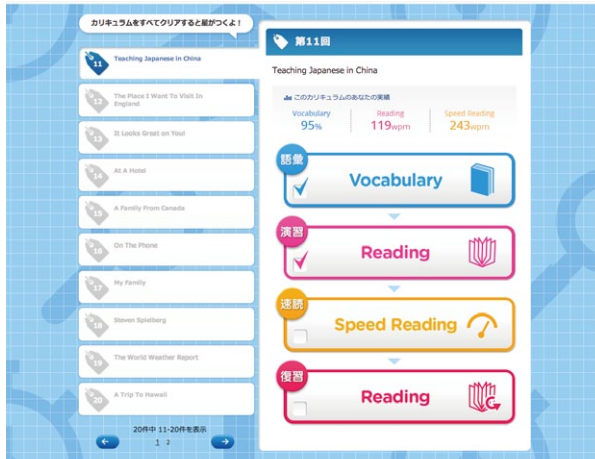


トレーニングの進め方

※教室により一部流れが変更になることがあります

■ トップページ(メインメニュー)



トレーニングメニューを参考にして進めていこう。
くり返し根気よく続けていき、
長文に強くなろう。

トレーニングの流れ

- ① Vocabulary (語彙)
- ② Reading (演習)
- ③ Speed Reading (速読)
- ④ Reading (復習)

Vocabulary (語彙)

トレーニングメニュー

画面例

トレーニング内容

STEP1
単語を覚える

- ① フラッシュカードでペースよくおぼえていきましょう
- ② 自分のペースで進める場合は、「→」を押して進めましょう
- ③ 音声を聞く場合は「🔊」を押して確認しましょう



一覧で確認

単語を一覧で確認したい場合は、
「表示形式」から表示形式を変えましょう
※一覧は数ページあります

英単語だけを見ながら日本語の意味を答えたり
日本語の意味だけを見ながら英単語を答えたり
音声を確認したりしましょう

- ④ 「問題へ」を押して、和訳問題に進みましょう

STEP2
和訳問題を
解く

- ⑤ 単語の意味を答えましょう(4択から選択)
- ⑥ 記録用紙に正解率を記入しましょう
- ⑦ 間違えた問題があった場合は、再挑戦しましょう
- ⑧ 苦手な単語があった場合は、記録用紙に書き出しておきましょう

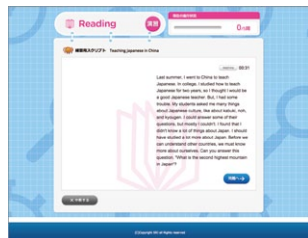
Reading (演習)

トレーニングメニュー

画面例

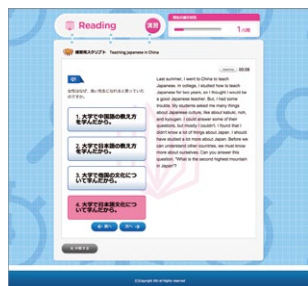
トレーニング内容

STEP1
長文問題を
読む
(読書速度計測)



- ① 長文をいつも通りに、理解しながら最後まで読みましょう
※読まずに次へ進んでしまうと、正しく計測できません
- ② 全て読み終わったら「計測終了」を押しましょう

STEP2
質問に答える
(読解)



- ③ Q(質問)に対する答えを選択してから選んで答えましょう
- ④ 答えを選択したら、「次へ」進みましょう
- ⑤ 問題は全て5問出題されます
- ⑥ 終了したら「解答完了」を押し、「解答を確定して採点を開始する」で「OK」を押しましょう

STEP3
解答を
確認する



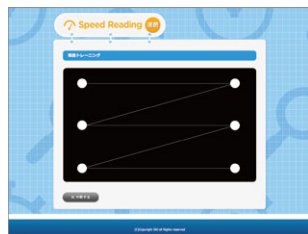
- ⑦ 正解率、読書速度、解答時間を確認し、記録用紙に記入しましょう
- ⑧ 間違えた問題がある場合は、「問題へ」を押して戻り、確認しましょう
- ⑨ 長文でわからないところがあった場合は、ページ下の【全文訳】を確認して、文章の内容を確認しましょう

Speed Reading (速読)

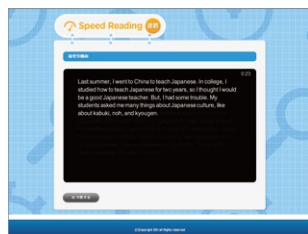
トレーニングメニュー

画面例

トレーニング内容

STEP1
眼筋
トレーニング

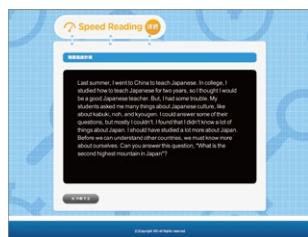
- ①画面に近づき、頭は動かさず、白いボールを目で追いましょう

STEP2
なぞり読み
トレーニング

- ②自分の読むスピードよりも速い速度で表示されます
リラックスして文字を目で追いましょう
- ※読めないスピードなので、読めなくても大丈夫
無理に読む必要はなく、速さに慣れることが大事
- ※3種類のスピードが自動で変化しながら表示されます

STEP3
スラッシュ
リーディング

- ③意味のかたまりごとの区切り(スラッシュ)で、読む訓練をします
初めは速いので、リラックスして文字のかたまりを目で追いましょう
- ④少し速度が落ちてきたら、意味を理解しながら読んでみましょう
- ※意味のかたまりを意識して読み進めてみましょう

STEP4
読書速度計測

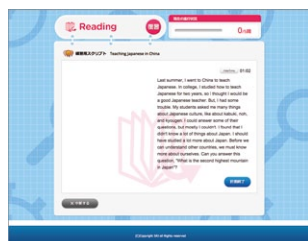
- ⑤いつも通り、理解しながら読んでみましょう
読み終わったらクリックをして、計測をしてみましょう
- ※黒い画面内をクリックすると計測を終了できます

Reading (復習)

トレーニングメニュー

画面例

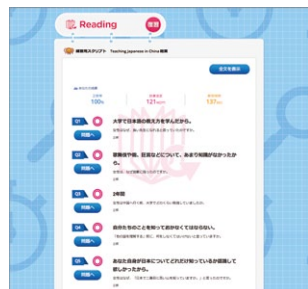
トレーニング内容

STEP1
長文問題を
読む
(読書速度計測)

- ① 長文をいつも通りに、理解しながら最後まで読みましょう
※読まずに次へ進んでしまうと、正しく計測ができません
- ② 全て読み終わったら「計測終了」を押しましょう

STEP2
質問に答える
(読解)

- ③ Q(質問)に対する答えを選択してから選んで答えましょう
- ④ 答えを選択したら、「次へ」を進みましょう
- ⑤ 問題は全て5問出題されます
- ⑥ 終了したら「解答完了」を押し、「解答を確定して採点を開始する」で「OK」を押しましょう

STEP3
解答を
確認する

- ⑦ 正解率、読書速度、解答時間を確認し、記録用紙に記入しましょう
- ⑧ 間違えた問題がある場合は、「問題へ」を押して戻り、確認しましょう
- ⑨ 長文でわからないところがあった場合は、ページ下の【全文訳】を確認して、文章の内容を確認しましょう

STEP4
応用で
確認する

- ⑩ 「全文表示」から長文全文と音声を確認しましょう
※ 音声を聞く場合
『2倍速』で複数回聞いた後に、『通常』で聞くと、聞き取りやすくなります

英文を非表示にして音声を聞いて、意味が理解できるかを確認することで、リスニング力を向上することもできます